

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 NO.8 令和4年7月11日 文責 渡邊

防災教育連絡会議の開催

令和4年7月8日(金)に、桑村小学校区の区長、防災担当、町役場総務課防災担当、教育委員会担当、二葉こども園長、校長、教頭が参加し「防災教育連絡会議」を開催しました。

この会では、学校と地域が防災教育について協議し、大規模地震等の災害に対する児童の防災対応能力の向上とともに、地域における学校(こども園を含む)と自主防災組織、そして町の防災担当部局との連携を目指しました。

桑村小学校では、今年度あらたに第5学年児童が、「ふじのくにジュニア防災士」講座を受講し、子供たちの力を地域防災に生かすように計画していることを報告しました。

また、その他に全校児童による避難訓練(地震想定、火災想定)、保護者とともに行う引き渡し訓練等を実施し、生命を守る学習を行っていることを説明しました。



【防災教育連絡会の様子】



【教頭から防災教育の説明】

『ちいきdeわくわく体験スクール～天文台の巻～』の開催に向けて

令和4年7月22日(金)に、『ちいきdeわくわく体験スクール』を計画しています。参加児童は、4. 5. 6年生です。そのための事前説明会を7月8日(金)に本校体育館で開催しました。

今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、従来の活動を行うことが困難な状況になりました。何とか、地域と子供たちとのつながりを深める活動はできないかと模索する中、PTA役員を中心に「防災」をテーマにして4. 5. 6年生を対象にした「ちいきdeわくわく体験スクール～天文台の巻～」を行うことを計画しました。

昨年度に引き続き「防災」の面では防災コップ作りを計画しています。併せて「救急」を窓口にして、AED操作などを体験する予定です。

また、開催場所である「月光天文台」で、プラネタリウム鑑賞や天体観測等も行わせてもらいます。特殊な望遠鏡を覗き、遠く離れた星の輝きの美しさを感じることができるのではないかと思います。

今回の体験活動は、PTA役員と地域の方々の協力があって実施されます。このように大人たちが協力することにより、大人同士の結びつきを強め、地域全体で子供を育てることが、桑村小学校区の子供たちのよりよい成長につながると思います。



【町防災監からの説明】



【わくわく体験スクール】
【事前説明会の様子】

